



「サンデイ」とともに

ばばだけ!

広島サンダース

久原 大輝

8、9日の2日間、福山市で今季最初のホームゲームが行われた。両日とも来場者全員にオリジナルベースボールシャツが配布され、スタンドは鮮やかな緑一色に染まった。先日発表されたファンネーム「THUNDY（サンデイ）」たちの後押しを受け、サンダースはジェイテクトSTINGS愛知

との2連戦に臨んだ。初戦は高いスパイク決定率が光り、さらにリベロ高木啓士郎選手を軸としたディフェンスとブロックが機能。重要な局面での粘り強さを見せ、3-1で勝利。だが翌日の2戦目は、相手に主導権を握られる展開となり、リズムをつかみきれず1-3で敗戦。対戦成績は1勝1敗の痛み分けとなった。

長いリーグを勝ち抜く上で、土日の連戦を連勝で乗り切る力は必須だ。サンダースはこれまで1勝1敗で終えるケースが多い。若返りを図り、チームづくりの途上にある現状を考えれば、伸びしろは計り知れない。練習で積み上げてきた形を試合で発揮できれば、勝ち星は必ずついてくるはずだ。

次戦は呉市のIHIアリーナ呉でのホームゲーム。チームとサンデイが一丸となり、難敵東京グレートベアーズからの勝利をつかみ取る。



ーズはジェイテクトSTINGS愛知

高木選手(右)とともに、この日リベロ登録された山本将平選手 (8日)

(広島Tマネジャー)